

◎特別支援教育部門

1 本年度の設置状況及び会員数

設置学校数	種別	種別設置校数		会員数		学級数		児童・生徒数	
		小	中	小	中	小	中	小	中
小 (29)	知的障害学級	23	13	32	16	24	14	81	37
	自閉症・情緒障害学級	24	12	28	12	26	12	71	20
中 (17)	難聴学級	3	2	3	2	3	2	4	2
	病弱学級	2	1	2	1	2	1	2	1
	肢体不自由学級	6	0	6	0	6	0	8	0
	弱視芽球	1	0	1	0	1	0	1	0
	LD/ADHD 通級指導教室	4	1	5	1	4	1	38	11
合計 46 校	合計	29	17	77	32	66	30	205	71

2 研究会の組織

会 長 坂本 吉章(佐伊津小校長) 副会長 小出 廣久(大楠小校長)
研究委員 堤田 久美(佐伊津小) 明瀬 理恵(倉岳小) 小田桐子(栖本中) 泉 智章(本渡中：事務局)

3 本年度の活動状況



▲ブロック別交流会(本渡地区)



▲天草都市文化展 特別支援学級作品展

月	日(曜)	☆特別支援学級関連行事 ◆担任研修会 ※各自選択参加
5	11(木)	研究委員会(年間計画、役割分担)
6	23(金)	◆第1回担任研修会(組織作り、年間計画、教育課程講話、ブロック別協議 他)
		※選択参加 ◆第2回担任研修会(※夏季研・支援学校公開授業・基礎講座などより各自選択参加)
8	3(火)	※ 県特研夏季研修会
	2(水)	◆第3回担任研修会(各行事計画、講話:熊本県立教育センターより)
	25(金)	ブロック代表者会議(各行事計画、ブロック別協議、講話):教育会館
	25(火)	※ 特別支援教育基礎講座(天草支援学校 他)
	各ブロック	ブロック別交流会 会場:天草地区各ブロック
11	11/1~11/5	☆郡市文化展(特別支援学級児童生徒作品展)場所:天草教育会館
1	12(金)	研究委員会(年間反省、第4回担任研に向けて):教育会館
	27(土)	※ 天草支援学校公開授業
2	23(金)	◆第4回担任研修会(年間反省、講話)

4 本年度の成果と課題

○ブロック別交流会(天草各7ブロック)

昨年度より、天草地区「ブロック別交流会」を実施。児童・生徒の交流、学習成果発表の機会として開催。各ブロック代表を中心に、企画・運営・役割分担をして実施した。内容については各地区ごとに協議し、実態に応じた、特色のある取り組みが行われた。ブロック別交流会を行うようになり、準備や運営などを役割分担して行うことで「学校間・担任間の連携がスムーズにいくようになった」「どの子もみんな活躍の場があり、あったかい雰囲気の中で交流できた」等の意見が出されている。また、今まで行っていた天草全体の学習成果発表会よりも、移動距離や交通手段等、準備などの負担が軽くなり、「より交流を深められるようになった」という意見が多い。来年度は学校統合により、ブロック再編の検討が必要だが、事前に協議し、次年度の活動への見通しを持って実施できるようにしていきたい。

○担任研修会(年4回 特別支援学級・通級指導教室)

第1回研修では、「教育課程の編成について」(講師:本町小・櫻井祐子教頭)および年間計画などを実施。第3回研修では、「特別支援教育に関する専門性向上」(講師:県立教育センター:村上豊優教育工学室長・池田幸彦指導主事)を行い、デジ教科書や視覚支援のアプリなど、特別支援教育で活用できるICT教材について深く学ぶことが出来た。第2回担任研は、各自のニーズに応じて各自選択して参加した。第4回研修では、「新学習指導要領」についての講話(講師:県特別支援教育課:吉田道弘審議員)と年間反省、ブロック別交流会の報告を行った。

今後も専門性向上のための研修の充実と、担任間や地域の連携をより深める場としていきたい。